

UNISON会計について

UNISON代表 大関 幸也 山本 耕大



収入

項目	金額
繰越金	¥1,703,966
年会費	¥2,454,000
合計	¥4,157,966

(収入) - (支出) = 1195682円

支出

項目	金額
UNISEC事務局活動費	¥674,238
ロケットWGプロジェクト	¥510,150
振込手数料	¥12,537
施設使用料	¥50,371
総会	¥315,472
ARLISS	¥950,598
能代宇宙イベント	¥351,742
UNIGLO支援費	¥182,640
WS	¥155,257
代表活動費	¥93,546
CANSAT WGプロジェクト	¥94,571
合計	¥2,962,284

(1) 収入の部

項目	金額
2018年度繰越金	0
2019年度学生会員会費	2,160,000
合計	2,160,000

(2) 支出の部

項目		執行責任者	金額
UNISEC活動費支出（会費の10%）		UNISEC事務局	¥216,000
定例会イベント	総会	UNISON代表	¥150,000
	WS	UNISON代表	¥150,000
ロケットWG		山本（高知工科大学）	¥440,300
CanSat WG		大関幸也（静岡大）	¥1,100,000
代表活動費		UNISON代表	¥100,000
手数料, その他			¥3,700
合計			¥2,160,000

- ❖ 年度予算は年度内の活動に充てる
 - UNISECの年度は7月スタート6月締め

- ❖ 領収書は必須
 - 宛名
 - NPO法人 大学宇宙工学コンソーシアム
 - or
 - UNISEC

能代宇宙イベント

秋田県能代市で行われる宇宙教育イベント

CANSAT40チームほど大会期間 3 日間、

ロケット

学生運営 15 人ほど

その学生の交通費、 宿泊費の一部を支援

アメリカ合衆国ネバダ州ブラックロック砂漠で行われるロケットを用いたCANSATの実験イベント

昨年度，日本100人（10チーム）ほど，海外100人ほどが参加

毎年日本人学生による大会運営を行なっている
学生運営の宿泊費，飛行機代を負担

11月， 3月で東京都伊豆大島で打ち上げ実験を行なっている。

団体数 16 ほど

3月の打ち上げ機数は，ハイブリッド 12機
一機につき 1万5千円(タンク支援，ランチャー整備代)

加太宇宙イベント(3万300円)

冬にイベントを行う。

チーム数 1

打ち上げ支援金 1万円

ランチャー整備代 2万円

タンク代 300円

会費全体の1割をUNISECに対してUNISEC活動費として予算を組む

旅費支援(30万円)

総会，WSに関する旅費支援を行う。

総会15万円

WS15万円

全額支援までにはいかない

代表交通費(10万円)

代表に関する交通費の支援を行う。

総会，ワークショップ，UNISEC活動に関する打ち合わせ等...